

糸魚川市駅北デザインミーティング 記録

| | | | |
|---|--|----|----------|
| 日時 | 令和3年8月24日(火) 13:30~14:45 | 会場 | 駅北広場キターレ |
| 進行 | 1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 (1) 駅北ラボの開催状況について (2) 交流会の開催等について (3) その他 4 閉 会 | | |
| 出席委員 | 糸魚川広域商店街 賑わい創出委員長 安田 貴志 ひすい農業協同組合 営農課 小野 岬 大町区(地元自治会)評議員 倉又 康 一般社団法人空き家活用ネットワーク糸魚川 事務局長 伊井 俊朗 E K I K I T A W O R K S 代表 本間 寛道 株式会社BASE968 代表取締役 小出 薫 糸魚川家守舎 主宰 小林 紘大 (欠席) 糸魚川信用組合 まちづくり推進室長 松木 知子 糸魚川商工会議所 賑わい創出特別委員会委員長 後藤 幸洋 一般社団法人糸魚川青年会議所 専務理事 富田 協 | | |
| 事務局 | 産業部都市政策課 五十嵐課長、大西課長補佐、能登主査、田中主査 糸魚川商工会議所 経営支援課 山邊課長 | | |
| 会議概要 | | | |
| 1 開 会 2 あいさつ 都市政策課長 3 議 題 (1) 駅北ラボの開催状況について 資料説明：本間 寛道、小出 薫、小林 紘大 (戦略の実践活動の状況) 子育てについて、こどもらぼとして、おさがり交換会や子どもの集まれる場を設置。まちなかプライド事業としては、年末にイルミネーション「ミライト」を実施予定。 地産地消について、つなぐキッチンプロジェクトでは高浪の池にて親子の調理教室を開催。別日に越の丸ナスを利用したナスカッシュを提供するイベント開催。 高齢者元気の事業では、まちなか健康体操を実施。GEO体操を使って健康体操を実施し、参加者する高齢者からは喜ばれている。 (駅北ラボの取組) 「糸魚川もっとおもしろくなるから」と、実践者として知識をインプットするという活動にしている。スタートは小林、小出が講師。クラウドファンディングをした奥村翔太さんを招聘してワークショップを実施。32人が参加。良い点として、新規メンバーの掘り起こしができ、若い人でも関心がある人がいるなど感じた。その反面、実践者の参加が少ない | | | |

ことが課題と感じている。公式のインスタグラムやN o t eを使った見える化に力をいれている。(115人のフォロアー)人材発掘についてはSNSの発信に反応が良かった。

実践者が困っていることとしてお金と人と想定。マネージャーの仮説があっているかどうかを、本日の夜の駅北ラボで実践者に確認する。

(情報の共有ツール)

スラックというチャンネルを作って意見交換ができるようにしている。話題ごとに情報を共有できる仕組みになっているので、ぜひ登録してもらいたい。

※詳細は、資料1-2

= ナスカッシュの試飲 =

(委員) コロナ禍におけるイベントの開催がしづらい雰囲気となっている。

(委員) 駅北の場所に限らない活動になりそうだ。駅北に限らない活動もでてくる。

⇒ (事務局) まずは駅北から始まり、市内に効果が広がることもあり、中心地として良い点と考えている。

(委員) デザインミーティングの名が大きく、この場で何をすべきなのかがわかりづらい。情報共有の場で良いのか。

⇒ (事務局) 駅北まちづくり戦略の推進に向けて、まずは実践活動等を進めていきたい。デザインミーティングでは、その活動がしやすい環境づくりに向けた意見交換やそれに必要な動きなどをお話したい。具体的に、この後の交流会などにお手伝いいただけるものがあればなお良い。

(2) 交流会の開催等について

(委員) みんなで一緒にやるイベントだと実践者は参加しやすいのだろうか。

(委員) この先はどのようにしていくのか、交流会に声をかけてもらうということか。

⇒ (座長) 実践していくための手助けができればという想い。

(委員) 駅北にどうやって集まっていくか。子ども達が集まる雰囲気になったり、大人が酒を飲むなどが簡単にできる場所などがあると良いのではないかと。少し大局にみて、大紅屋から西へ歩くにどのような動線ができるかなど、雰囲気や人の流れを第一に考えて、海、まち、雁木どおりに人を多く連れてくるかを考えなければならない。空き家をはじめとする資源もたくさんある。

(3) その他

- ・子育て支援施設の検討状況について
- ・駅北広場キターレの指定管理者募集について